



▲開式のことばを述べる 高木亮祐さん（萬歳）



▲国歌斉唱のピアノ伴奏 高橋彩さん（仁玉）



▲記念品を受け取る椎名美佳さん（後草・写真右）と坂本和也さん（口・写真中央）



▲閉式のことばを述べる 青柳江美香さん（飯岡）



# 希望に胸膨らませ 新成人669人をお祝い



新たに大人の仲間入りをした新成人たちを祝おうと1月10日、東総文化会館で成人式が行われました。式典では出席した新成人669人にお祝いや激励の言葉が贈られた後、新成人の代表が、成人を迎えての思いを発表。続く思い出のスライドでは、中学校時代の懐かしい写真が映し出され、会場から大きな歓声や笑い声が響いていました。式典後は、色鮮やかな晴れ着や真新しいスーツ姿の新成人が、久しぶりに再会した同級生たちと共に談笑したり写真を撮ったりする姿が見られました。



①大人としての責任 ②市内に飲食店を出したい ③元気が足りない。まだまだこれから やっとこの日が来た！



林美有紀さん（八）  
接客業

①期末テスト ②マイホームがほしい ③のどかだ！ ④スーツは動きづらいです！



黒田徹平さん（後草）  
大学生

①ネイルなど美容関係 ②美容師、そして早く結婚！ ③まだ合併に慣れない ④八タチ最高！



三好恵利子さん（平松）  
専門学校生

晴れて成人の仲間入りとなった皆さんにインタビューをしました。教えてください！  
①今、一番関心があることは？  
②将来の夢は？ ③旭市をどう思う？ ④自由な意見をどうぞ！

## 新成人直撃インタビュー



### 一念、天に通ず

遠藤 光さん (足川)

私が仕事をしているときいつも心掛けていているのは、どんなお客様に対してもプロ意識を持ち、常にベストを尽くした接客を行うということです。自分にとって大切な一人のお客様を大事にできない人が、その他大勢の人々を大切にできないと感じているからです。

振り返ってみると私たちの今があるのは、家族や友人と共に過ごした、さまざまな出会いや出来事があったからだと思います。いつでも誰かがそばにいてくれるということは、とてもありがたいことで、そういった環境があってこそ、私たちは成長していけるのです。でもこれからは、社会人の一人として、ブラស់アルファでの成長が自分の未来を大きく変えていくのだと思います。自分を信じて妥協せず、目標に向かって全力でやり通すことです。人生を振り返って納得できる格好いい人生となるよう、自分らしく精一杯生きていきたいと思っています。



### 将来の自分

新井 有紀さん (鎌数)

私は今、大学の国際関係学部に通っています。今年の春には3年生になり、将来像も定めていかなければならないのですが、何になりたいのか、何をしたいのか具体的には決まっていらないのが実情です。しかし、絶対的に変わらない思いは、小学校5年生のときに習い始めた英語を生かして、世界中を見て、触れて、直接感じてみたいということです。多様化する現代社会の中、いろいろな人種の人たちとの触れ合いが自分を成長させ、また交流を通して、日本に興味を持ってもらえたらと思っています。それには、授業だけでなくいろいろなことに積極的に取り組み、自分の知識と見聞を広めなければなりません。「努力は力を付け、力は自信を付け、自信は成功へとつながる」これは小学校1年の恩師の言葉です。この教えを生涯大事にし、一歩ずつ身近なことからがんばっていききたいと思います。

### 成人式を迎えて

菅谷 紗希さん (米込)



本日、無事に成人式を迎えることができ、今日まで支えてくれた大勢の方々への感謝の気持ちでいっぱいです。

私は、看護師になるために銚子高等学校の看護科で5年間勉強をしてきました。看護の勉強は技術の習得や病院実習など想像していた以上に忙しく、つらいことや看護科に進学したことを後悔することもありました。しかし、高校生でありながら社会の中に入ること、先輩の看護師や患者さんから、人との接し方や相手の立場になって考えることの大切さ、礼儀、命の尊さなどたくさんのことを学ばせていただきました。私が今日までがんばってこられたのは、家族や友達、患者さんなどの支えがあったからです。このことに感謝し、夢を実現させるために、今自分がやるべきことを精一杯がんばっていきます。そして温かく寛大な心を持った、社会に貢献できる人間に成長していききたいと思います。

### これから新成人として

菱木 昌輝さん (三川)



生まれてから20年、流れるように過ぎていった学生時代。今もなお色鮮やかに思い出すことのできるその懐かしい景色は、周りの人たちと一緒に作られたかけがえのない大切なものです。こうして成人式という節目を迎え、私はこれを機会に自分を変えたいと考えています。一つは「職場での自分の態度を改める」ということです。今までの私は、仕事をしていながらもどこか学生気分が抜けず、周りに甘えていた気がします。これからは、心機一転、気合いを入れ直して頑張りたいと思います。もう一つは「最後までやり遂げる」ということです。始めたことは途中で投げ出さず、「逃げない、諦めない」そんな姿勢になれるよう努力していききたいと思います。将来の夢や目標。実はいまだにはっきりとしたものはありません。あらためて、自分がどれだけ甘えていたのかを実感させられます。だからこそ、今からでも自分を変えていきたいと思っているのです。最後にここまで私を支えてくれた方々に感謝し、決意表明とします。



### 成人式を迎えて

～これまでの感謝とこれからの決意～

今日晴れて成人式を迎えられたのは、家族の支えと両親が大きな愛を持って育ててくれたからだと、心から感謝しています。私もいつか自分の受けた愛と同じくらい、もしくはそれ以上の大きな愛を持った大人になりたいと思っています。

私たちは大切な家族を守るために社会に出て働くとともに、平成に生まれたものとして、これからの新しい時

代をつくっていかなくてはなりません。そのためにはどうしたら良いのでしょうか。私の尊敬する方は、お客さんの「助かったよ、ありがとう」の言葉が何よりうれしく、仕事を続ける理由だと教えてくれました。そういう思いを持って働いている人たちが社会を動かし、生活を支えている、そしてそんな気持ちが、より良い社会をつくるためのヒントなのだと思います。私たちは、旭という素晴らしい環境の下、これまで多くの人と出会い、たくさんのことを学んできました。その一つひとつが大きな財産です。これからは、常に感謝の気持ちを忘れず、自分の手で新しい時代、新しい旭を作っていきたいと思っています。

ここまで来られたと思う  
 ④ 自分自身よく  
 ③ もっと人が  
 集まる場所ができて、知名度が  
 上がる  
 ② 最低限の礼儀を守  
 れる大人になる  
 ① 車選び



金杉涼太さん (鎬木) 会社員

④ 旭二中は素晴らしいと思う  
 ③ 空気がき  
 れい、人がのびのびしている  
 ② アジアを中心と  
 した海外バイヤー  
 ① 国際関係



宮内美里さん (井戸野) 大学生

④ 成人としての自覚を  
 ③ とても住みやす  
 いまち  
 ② 子どもができたときに  
 誇れる大人  
 ① 車  
 持ちたい



宇井聖彦さん (二) 会社員